



会社概要  
社名 株式会社ムビチケ  
営業開始 2011年（平成23年）7月  
資本金 1億5千万円  
事業の内容 映画電子前売券の販売  
各種映画関連コンテンツの制作  
映画関連の広告宣伝事業  
URL <http://www.movieticket.jp/>



## 映画の電子前売券購入・座席予約までをオンラインでできる 世界初の新サービス「ムビチケ」システムを構築

株式会社ムビチケ様は、複数の配給会社、興行会社と連携し、映画前売券の販売やオンライン座席予約を行う大規模なオンラインサービス「ムビチケ」を構築されました。国内の映画業界における電子化を進め、世界の映画提供サービスの中における日本のポジションの向上を図りたいとの意向に基づき、配給会社、興行会社との協業を図りながらビジネスを展開されています。



当画像は2011年10月25日時点 ムビチケホームページのトップ画面です



「ムビチケ」システム構築を含む  
Windows Azureアーキテクチャにおいて  
2011年度 マイクロソフト パートナーアワードを  
受賞いたしました

### ■新システム構築の背景

「映画館鑑賞人口の拡大」が最大の目的。  
従来、映画前売券を購入する場合、窓口はプレイガイドや映画館にほぼ限られ、お客様が購入のタイミングを逃したり、購入に手間がかかる等の課題がありました。それらの問題に対して、ムビチケ様は複数の配給会社、興行会社と連携し、オンラインで色々なロードショーの映画前売券を不自由なく選べ、購入できたり、座席予約まで可能なサービスを提供できたら、お客様に喜ばれるのではないかと考えられました。

### ■新システム構築にあたっての懸念

開発開始するに際し、アクセス想定やシステム規模の予測が立たないという問題がありました。また、新しい市場のためマーケティングデータも存在しない中で、将来的な拡張性やデータ量の増加などを考えると設備への莫大な初期投資が必要になることが大きな課題となっていました。当社は長年にわたるNet Platformでの開発経験を活かし、Windows Azure Platformに対応した開発フレームワーク [Z-EWS] を開発。Windows Azureのメリットと既存資産を活かすことで、短期開発で高品質なクラウドアプリケーションの開発基盤の提供が可能となりました。そしてこの基盤を採用することで圧倒的なインフラコスト、ランニングコストの削減、アクセス数の増加時の早急なスケールアウトや閑散期の縮小運用など、株式会社ムビチケ様の希望に沿ったシステム構築を実現しました。

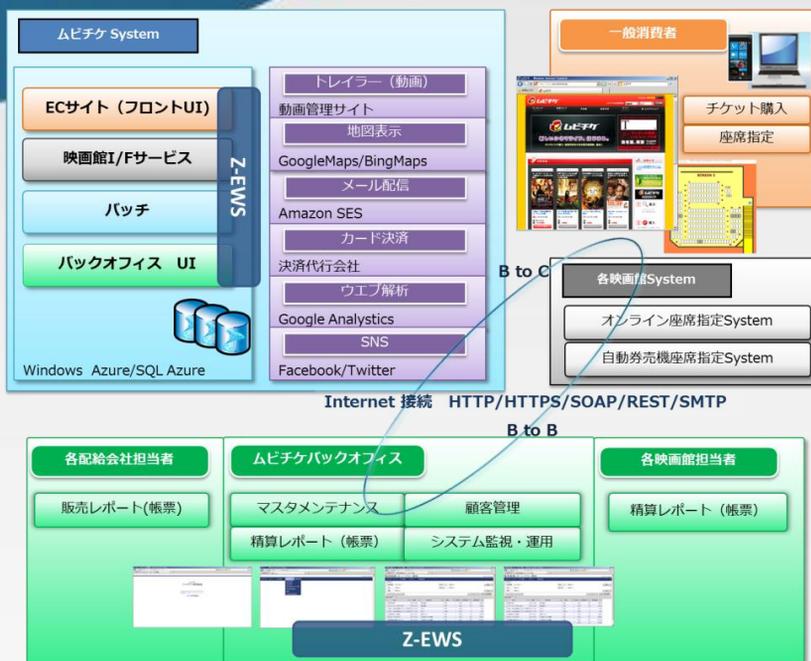
\* 当記事は、2011年10月に取材した内容をもとに作成しております。

# 株式会社ムビチケ 様 クラウドシステム構築事例



Windows Phone 7対応のアプリも構築

## 「ムビチケ」システム構成図



当社のクラウドシステム基盤【Z-EWS】を基に構成しています

## ■システムの特徴

『映画前売鑑賞券』を「ムビチケECサイト」で電子券（購入番号）という形で販売する為のシステムです。購入者はインターネット上の各映画館の「座席指定システム」でムビチケ購入番号を入力して座席予約を行い、実際の映画館で映画を観ることができます。

現状の紙の映画前売券は、劇場やプレイガイド等では買えませんし、インターネット上の映画館の座席指定システムを利用することができませんので、ムビチケ券は、安く（前売券は当日券よりも安い価格となっています）、便利に映画を観ることが可能となっています。

システムの側面としましては、「ECサイト」部分のB to C システム機能と座席予約の際に映画館の「座席指定システム」と認証連携を行うB to B 連携機能を持ったシステムといえます。

最大の特徴は、インフラを全て『パブリッククラウド (Windows Azure)』を利用しており、システム連携もSOAで、各システムとサービス連携しています。

## ■Windows Azureを利用したシステム開発及び運用のメリット

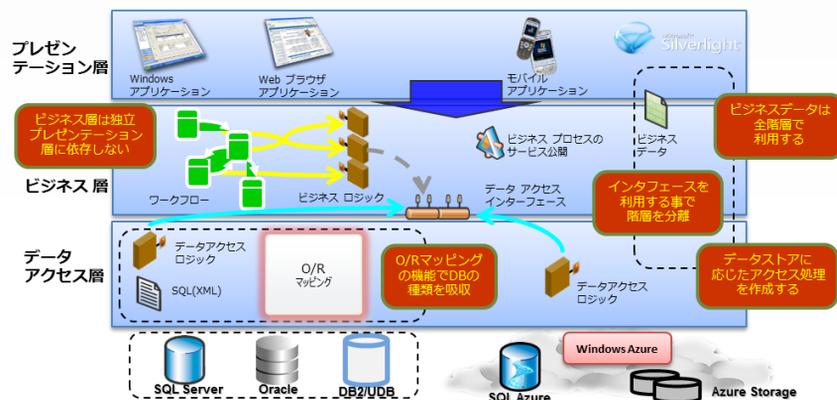
システム開発でのメリットとしまして、高可用性が保障されているインフラ環境であるにも関わらず、インフラ調達、設定の期間、工数がほとんど掛からないというメリットがまず挙げられます。

Windows Azureの特徴として、既存のオンプレミスシステムの構築で培ってきたシステム開発のノウハウ（Windows Server、.Net framework、SQL Serverなど）をそのまま継承できることが、他のクラウドサービスとの最大の違いであると感じられます。上記特徴からシステム製造着手からリリースまでの期間を大きく短縮することができました。

運用面のメリットとしては、ムビチケシステムの「ECサイト」というB to C システムの特徴である利用者数、アクセス数の予測が困難であるという問題に対して、システムの利用状況に応じて伸縮が可能であることが第一に挙げられます。また運用に際し、DB、NetWork、H/W、OSに通じている専門家を企業サイドでアサインする必要がないので運用コストも大幅に削減することが可能になります。また、ステージング環境から本番運用環境への切り替えの際、SWAP機能を使うことによりシステムを停止することなく行えますので、頻繁なシステムのバージョンアップもシステム利用者に意識させることなく行えることもメリットの一つとして挙げられます。

## システムコンサルタント【Z-EWS】によるSOAモデルの実装

ビジネス層をサービス化することでWEBアプリケーションおよびスマートアプリ双方から利用する事が出来ます。



## ■システム開発担当の声 プロジェクトマネージャーとしての心構え

(株)システムコンサルタント  
プロジェクトマネージャー  
小林 洋一



「ムビチケシステム構築プロジェクト」の特徴として新規事業である為、バックオフィス業務オペレーションや映画配給会社、興行会社との業務連携も新規に策定しながら、システム設計を行う事が必要でした。そこで、単にシステム構築を行うだけでなく、業務要件のシステムへの落とし込みや、業務要件のシステム側からの分析での提案などに注力プロジェクトがスムーズに進むよう心掛けてプロジェクトを推進しました。

Windows Azureを利用したことによりインフラ担当との調整に気を配る必要がなかった為、業務要件の理解に注力することが可能となりました。

お問い合わせ先  
株式会社システムコンサルタント

第一営業部  
〒130-0012 東京都墨田区太平4-1-3 オリナスタワー12F  
TEL 03-3829-4631 FAX 03-3829-4475  
URL <http://www.ksc.co.jp>

2011年11月作成